

第25期日本学術会議 農学委員会林学分科会（第3回）

1. 日 時：令和4年3月9日（月） 9：00～10：50

2. 出席者：五十田博、井上真理子、川井秀一、熊谷朝臣、栗山浩一、香坂玲、鮫島正浩、杉山淳司、竹中千里、丹下健、田中和博、徳地直子、深町加津枝、森章

欠席者：池邊このみ、森本淳子

3. 場 所：オンライン

4. 議題

（1）公開シンポジウム「気候変動時代における市町村による新たな森林管理とゾーニング」の開催方法について

田中委員から企画案の説明があった。本シンポジウムの中心課題に関わるキーワードを講師で共有し、統一性のあるシンポジウムとすること、聴衆を市町村の森林管理担当者や森林環境税を負担する市民と想定し、森林をゾーニングしてそれぞれを適切に管理することの重要性に関する理解を深める内容・伝え方とすることなどの意見があり、田中委員を中心に改訂案を作成することとした。令和4年8月頃に、オンラインで開催することとし、そのための準備を進めることとした。

（2）第25期における意思の表出について

カーボンニュートラルや生物多様性保全に関わる政策提言を、関連する分科会等と連携して表出する方向で検討することとした。

（3）その他

1）農学委員会委員長から要請のあった第二部における提言等の査読者候補の推薦について協議し、香坂委員を推薦することとした。

2）科学者委員会学術研究振興分科会で検討されているマスタープランに代わる未来の学術振興に向けた重要な学術研究の取りまとめについて、総会での説明内容を共有した。第3回分科会の開催に向けて、メール会議等を含めて議論を進めることとした。